

参加無料
ウェビナー

令和2年度群馬県多文化共生シンポジウム

外国人が活躍できる地域社会を創る

群馬県は「多文化共生推進士※」と連携し、「外国人が活躍できる地域社会を創る」をテーマとしたシンポジウムを、オンラインで開催します。多文化共生推進士の活動の成果発表やパネルディスカッションを行いますので、多文化共生に興味や関心のある方は、ぜひご参加ください。

日時

2021年3月7日(日) 13:00-16:00

開催方法

オンライン (Zoom)
定員100名

参加には事前申込が必要です。
下のURLまたはQRコードよりご入力ください。

<https://bit.ly/tabunka-webinar>

申込締切: 3月4日(木)



タイムテーブル

※適宜、休憩をはさみます

多文化共生推進士の紹介 (約10分)

第1部 活動報告 (約45分) 多文化共生協働活動事例発表

- ① 外国にルーツを持つロールモデルを探して PART 2
～チリ出身の歯科衛生士 マヤ ミルカさんが教えてくれたこと～
- ② コロナ時代における外国人との共助・共生社会において
- ③ コロナ禍だからこそできるインバウンド基盤構築

第2部 事例報告 (約30分) 「農業分野における技能実習生を育てる」

有限会社農園星ノ環 代表取締役社長
星野 高章 氏



第3部 パネルディスカッション (約90分)

<コーディネーター>

共愛学園前橋国際大学准教授

西舘 崇 氏 takashi nishitate

東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了、博士(国際協力学)取得。共愛学園前橋国際大学准教授として、学生と共生、国際協力、平和をテーマに研究を行う。主要著書に「群馬で学ぶ多文化共生」(上毛新聞社)2019年など。



<パネリスト>



マヤ ミルカ 氏 (チリ)
太田アキア歯科クリニック



ジューン ヤンライス 氏 (アメリカ)
グローリーハイグレイス有限会社



ニラズ グルン 氏 (ネパール)
一般社団法人在日ネパール人サーザ福祉協会



新井 雄太 氏 (日本・フィリピン)
株式会社 Aizawa Corporation

※群馬県認定「多文化共生推進士」

「国籍や民族などの多様な背景を持つ人々が地域社会の一員として、ともに質の高い生活を送れるように「多文化共生」の視点を持って社会システムづくりをおこない、新産業の創出を目指して地域の活性化を担う人材」のことです。
群馬大学が行う「多文化共生推進士」育成ユニットすべてのコースを修了した者に対して、群馬県が19名認定しました。

NPO法人 多文化共生ぐんま

多文化共生推進士が中心となり、平成27年4月にNPO法人多文化共生ぐんまを設立しました。群馬県と連携し、地域課題の掘り起こしを行うとともに、課題解決に向けた体制や地域づくりを進め、多文化共生社会の実現を目指します。これまでの取り組みをベースとして、県内で多文化共生・国際交流等の事業を行っているNPOや団体、行政・企業等と連携を図っていきます。

主催 群馬県 協力 共愛学園前橋国際大学 群馬大学大学院医学系研究科公衆衛生学

問合せ先 群馬県地域創生部 ぐんま暮らし・外国人活躍推進課

電話 027-226-3394 ■gunkurashi@pref.gunma.lg.jp

令和2年度群馬県多文化共生推進士連携事業 受託事業者: NPO法人多文化共生ぐんま 群馬県前橋市千代田町3-4-7 Benten Share House

Copyright 2021 Lukman Hifi